## 図1. 日本病理学会学術集会への応募演題のカテゴリー分類

		,	
カテゴリー分類	A	✓	症例報告でカテゴリーC または D に該当しないもの
		✓	既に作成されている匿名加工情報(個人を特定できず、対応表
			のない情報)のみを利用した研究
		✓	論文や公開されたデーターベース,ガイドラインの解析のみの
			研究
		✓	一般に入手可能で広く使用されている匿名化された組織標本や
			培養細胞(ヒト以外の ES 細胞, iPS 細胞,組織幹細胞を含
			む)のみを用いた研究
		✓	法令に基づく研究
	B1	✓	観察研究で,カテゴリーC または D に該当せず,既存試料・情
			報を用いたもの. 人が調査対象となる既存のアンケート調査も
			含む.
	B2	✓	観察研究で,カテゴリーC または D に該当せず,新たに採取さ
			れた試料・情報を用いたもの. 人が調査対象となる新規のアンケ
			ート調査も含む.
	С	✓	以下の研究でカテゴリーD に該当しないもの
		✓	介入を行う臨床研究あるいは症例報告(心的外傷を伴うアンケ
			ート調査も含まれる)
		✓	侵襲(軽微な侵襲を除く)を伴う臨床研究あるいは症例報告
	D	✓	ヒト ES 細胞,ヒト iPS 細胞,ヒト組織幹細胞を利用した再
			生医療に関係した臨床研究
		✓	ヒト ES 細胞,ヒト iPS 細胞,ヒト組織幹細胞を利用した基
			礎研究
		✓	ヒトの遺伝子治療に関する研究
	E	✓	人を対象としない研究(動物実験や遺伝子組み換え実験などの
			研究)
		✓	人が研究対象に含まれない医療行政や体制、働き方改革や医師
			のインセンティブ, 病院間連携, 医療倫理, 医療安全, 医工連携,
			医学教育、災害対策、研究デザイン策定などの医療行政やシステ
			ムに関係する研究